

東大阪市子ども・子育て支援事業計画に関するアンケート調査 調査票【就学前児童のいる世帯用】
はじめから順番に回答をお願いいたします。

宛名のお子さんご家族の状況等についてうかがいます。

問1 宛名のお子さんの①生年月、②③きょうだいのことについてご記入ください。

□内に数字で記入		
①宛名のお子さんの生年月	②きょうだい的人数 (宛名のお子さんを含む人数)	③末子の生年月 (宛名のお子さんが末子であれば①と同じ生年月を記入)
平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 生まれ	<input type="text"/> 人	平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 生まれ

問2 お住まいの地域（中学校区）をお答えください。

○は1つ

1. 縄手中学校区	2. 枚岡中学校区	3. 石切中学校区	4. 縄手北中学校区
5. 池島学園校区(旧池島中学校区)	6. 孔舎衙中学校区		
7. くすは縄手南校校区(旧縄手南中学校区)	8. 盾津中学校区	9. 玉川中学校区	
10. 英田中学校区	11. 花園中学校区	12. 盾津東中学校区	13. 若江中学校区
14. 長栄中学校区	15. 新喜多中学校区	16. 金岡中学校区	17. 布施中学校区
18. 上小阪中学校区	19. 楠根中学校区	20. 意岐部中学校区	21. 高井田中学校区
22. 小阪中学校区	23. 長瀬中学校区	24. 弥刀中学校区	25. 柏田中学校区

中学校区がわからない場合は、町名を記入してください()

※調整区域の方は、進学を予定している校区に○をつけてください。

問3 ご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

○は1つ

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問4 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。

○は1つ

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんからみた関係でどなたですか。

○は1つ

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

問6 宛名のお子さんと同居している家族の形態は、どれにあたりますか。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。父または母が単身赴任などの場合についても、同居と考えてください。

○は1つ

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 親と子(2世代) | 2. 祖父母等の親族と親と子(3世代) |
| 3. その他() | |

問6で「1. 親と子(2世代)」に○をつけた方にうかがいます。

問7 宛名のお子さんの祖父母の方たちとは近く(概ね30分程度で行き来できる範囲)に住んでいますか。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。

○は1つ

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族と近くに住んでいる | 2. 祖父母等の親族と近くに住んでいない |
| 3. その他() | |

ご家庭のすべてのお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。

あてはまる番号すべてに○

- | | | | |
|-----------|---------|---------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. 認定こども園 | 6. 保育所 | 7. 幼稚園 | 8. その他() |

問9 宛名のお子さんの子育てに影響すると思われる環境をお答えください。

あてはまる番号すべてに○

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 認定こども園 |
| 4. 保育所 | 5. 幼稚園 | 6. その他() |

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

あてはまる番号すべてに○

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない ⇒ 問12へ |

問10で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問11 親族や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

あてはまる番号すべてに○

- | |
|---|
| 1. 親族や知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 親族や知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 親族や知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

問 12 子育てについて相談できる機関（市の施設）などを知っていますか。

○は1つ

1. 知っている

2. 知らない

問 13 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

○は1つ

1. ある/いる

2. ない/いない ⇒ 問 15 へ

問 13 で「1. ある/いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 14 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 配偶者・パートナー
2. その他の親族(親、きょうだい等)
3. 隣近所の人、知人、友人
4. 職場の同僚
5. 認定こども園、保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の保護者仲間
6. 子育てサークル等の仲間
7. 認定こども園の保育教諭、保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の支援員
8. 医師、看護師、助産師、栄養士など
9. 専門カウンセリング(臨床心理士等)
10. 家庭児童相談室(福祉事務所に設置)
11. 子育てサポーター(福祉事務所に設置)
12. 子育て支援センター・つどいの広場
13. 母子自立支援員(福祉事務所に設置)
14. コミュニティソーシャルワーカー(いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談)
15. ファミリー・サポート・センター
16. 自治会役員
17. 民生委員・児童委員、主任児童委員
18. 教育センター
19. 保健所・保健センターの保健師
20. 子ども家庭センター
21. 子育て支援相談ダイヤル
22. スマイルサポーター
23. 障害児者支援センター(レピラ)
24. ベビーシッター
25. 自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる
26. その他()

問 15 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①現在の状況と②1年以内の希望（実現見込みがある）をお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※1年以内の希望について、1年以内も同様の就労状況を希望される場合は、同じ番号を選択してください。

※父親について母子家庭の場合は記載不要です。また、母親について父子家庭の場合は記載不要です。

		1. フルタイム 【週5日、 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【週30時間以上】	3. パート・ アルバイト 【週30時間未満】	4. 就労して いない
① 現在の状況	(1) 父親（保護者） ○は1つ	1	2	3	4
	(2) 母親（保護者） ○は1つ	1	2	3	4
② 1年以内の希望	(1) 父親（保護者） ○は1つ	1	2	3	4
	(2) 母親（保護者） ○は1つ	1	2	3	4

問 17 幼児教育・保育料が無償化された後（2019年10月に予定）の働き方について、希望をお答えください。

それぞれ ○は1つ		1. フルタイム 【週5日、 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【週30時間以上】	3. パート・ アルバイト 【週30時間未満】	4. 就労を希望 しない
(1) 父親（保護者）	1	2	3	4	
(2) 母親（保護者）	1	2	3	4	

問 17 で (1) 父親 (2) 母親のどちらかで「4」に○をつけた方にうかがいます。

それ以外の方は問 19 へ

問 18 1年よりも先、将来的な就労希望はありますか。

(1) 父親 ○は1つ、口内に数字で記入	(2) 母親 ○は1つ、口内に数字で記入
1. 子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳 になった頃に就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳 になった頃に就労したい

問 16 の①で (1) 父親 (2) 母親のどちらかで「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 19 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

※一定でない場合は、もっとも多い就労パターンについてご記入ください。

※時間帯は24時間制でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 16時)

(1) 父親 口内に数字で記入	家を出る時間: <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分	帰宅時間: <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
(2) 母親 口内に数字で記入	家を出る時間: <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分	帰宅時間: <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

平日（月～金）の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、常時、定期的にご利用している事業を指します。具体的には、認定こども園や幼稚園、保育所など問 21 に示している事業が含まれます。

問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。

○は1つ

1. 利用している

2. 利用していない ⇒ 問 27 へ

問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます

問 21 宛名のお子さんは、平日のどのような「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

あてはまる番号すべてに○

1. 認定こども園を保育所として利用(2号認定、3号認定)
2. 認可保育所
3. 認定こども園を幼稚園として利用(1号認定)
4. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
5. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
6. 小規模保育施設(定員が6～19人で0歳から2歳の子どもを預かる施設)
7. 企業主導型保育事業(企業が主に従業員用に運営する事業所内保育事業)
8. その他の認可外の保育施設
9. 一時預かり事業「就労型」(就労などを理由に子どもを保育所や認定こども園等で預かる事業)
10. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
11. ベビーシッター(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
12. その他()

問 22 平日、主に利用している定期的な教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

	1週当たり日数 □内に数字で記入	1日当たり時間 □内に数字で記入	利用開始時間 □内に数字で記入、24時間制	利用終了時間 □内に数字で記入、24時間制
現在	□ 日	□□ 時間 □□ 分	□□ 時 □□ 分	□□ 時 □□ 分

問 21 で「7. 企業主導型保育事業」「8. その他の認可外の保育施設」に○をつけた方にうかがいます。

問 23 「企業主導型保育事業」「その他の認可外の保育施設」を利用している理由は何ですか。

	企業主導型保育事業 あてはまる番号すべてに○	その他の認可外保育事業 あてはまる番号すべてに○
1. 認可保育所に申し込んだが入れなかったから	1	1
2. 保育内容が良かったから	2	2
3. 認可保育所が遠かったり、通勤の上で不便だから	3	3
4. 駅やバス停などに近いから	4	4
5. 職場に近いから	5	5
6. その他	6	6

問 24 現在、利用されている教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

〇は1つ

1. 東大阪市内	2. 他の市区町村
----------	-----------

問 25 平日に「定期的な教育・保育事業」を利用されている理由についてうかがいます。

あてはまる番号すべてに〇

1. 子どもの教育や発達のため	
2. お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労しているため	
3. お子さんの身の回りの世話をしている方が就労予定である／求職中であるため	
4. お子さんの身の回りの世話をしている方が家族・親族などを介護しているため	
5. お子さんの身の回りの世話をしている方が病気や障害があるため	
6. お子さんの身の回りの世話をしている方が学生であるため	
7. その他()	

問 26 現在、利用されている教育・保育事業について、満足や不満に思っていることはありますか。

	満足に思っていること	不満に思っていること
	あてはまる番号すべてに〇	あてはまる番号すべてに〇
1. 利用できる時間	1	1
2. 利用料金	2	2
3. 利用できる曜日	3	3
4. 施設までの距離	4	4
5. 施設の方針、内容	5	5
6. 施設の雰囲気	6	6
7. 先生の指導力	7	7
8. 給食	8	8
9. 子どもが病気になった時の対応	9	9
10. 保護者が急用の時の対応	10	10
11. 先生の配置人数	11	11
12. 施設からの情報提供	12	12
13. 先生とのコミュニケーションの方法	13	13
14. 親どうしのコミュニケーションの機会の提供	14	14
15. 親子で参加できる行事の開催	15	15
16. 入所(園)手続き	16	16
17. 入所(園)時期	17	17
18. 施設、設備	18	18
19. その他(満足:)		
(不満足:)		

問 28 へ

問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方（定期的な教育・保育事業を利用していない方）にうかがいます

問 27 利用していない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○、「8」に○をつけた方は口内に数字を記入

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

問 28 現在、利用している、利用していないに関わらず、今後、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

事業一覧

1. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
2. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)
3. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
4. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19 人のもの)
6. 家庭的保育(保育ママ:保育者の家庭等で5人以下の子どもを預かる事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、各自治体が独自で基準を定め、その基準を満たしたと自治体が認証・認定した施設)
9. 認可外の保育施設(企業主導型保育事業を含む)
10. ベビーシッター(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他()
13. 利用希望はない ⇒ 問 31 へ

↓ 下の枠に利用したい事業をそれぞれ選び番号で記入してください。

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
例) 現在 1 歳で「認可保育所」を利用しており、3 歳からは「幼稚園」と「幼稚園での預かり保育」を利用したい場合		2	2	3, 4	3, 4	3, 4
第1希望						
第2希望 (※ある場合のみ記入)						
幼児教育無償化が 実施された場合 (※第1希望と異なる場合のみ記入)						

問 28 で「3. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「4. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）」に○をつけ、かつ他のサービスにも○をつけた方にうかがいます。

問 29 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

○は1つ

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 30 平日、主に利用したい定期的な教育・保育事業について、希望としてはどのくらい利用したいですか。

	1 週当たり日数 <small>□内に数字で記入</small>	1 日当たり時間 <small>□内に数字で記入</small>	利用開始時間 <small>□内に数字で記入、24 時間制</small>	利用終了時間 <small>□内に数字で記入、24 時間制</small>
希望	□ 日	□□ 時間 □□ 分	□□ 時 □□ 分	□□ 時 □□ 分

問 31 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

○は1つ

1. 東大阪市内	2. 他の市区町村
----------	-----------

地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「子育て支援拠点事業」とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています。

※各家庭のニーズに応じた子どもの預け先を提案したり、楽しい子育てにつながる子育て支援情報をお知らせします。

問 32 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

①利用しているサービス <small>あてはまる番号すべてに○</small>	②利用回数・頻度 <small>□内に数字で記入、記載しやすい方</small>
1. 地域子育て支援拠点事業 (親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	週 □□ 回くらい または 月 □□ 回くらい
2. その他東大阪市内で実施している類似の事業 (園庭開放、親子教室等)	週 □□ 回くらい または 月 □□ 回くらい
3. 利用していない	/

問 33 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

①利用意向 <small>あてはまる番号すべてに○</small>	②利用回数・頻度 <small>□内に数字で記入、記載しやすい方</small>
1. 利用していないが、今後利用したい	週 □□ 回くらい または 月 □□ 回くらい
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	週 □□ 回くらい または 月 □□ 回くらい
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	/

問 34 地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。

※事業の内容によっては、一定の利用者負担が発生する場合があります。

あてはまる番号上位3つに○

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| 1. 常設の子育て親子の交流の場の提供 | 2. 子育てに関する相談・援助 |
| 3. 地域の子育て関連情報の提供 | 4. 子育てに関する講習 |
| 5. 地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば) | 6. 認定こども園、保育所や幼稚園などの入所・利用に関する相談 |
| 7. さまざまな世代との交流の場の提供 | 8. 家庭への訪問支援 |
| 9. 一時預かり | 10. 病児・病後児保育事業 |
| 11. その他() | |

問 35 子育て支援サービスの情報は、入手しやすいと感じますか。

○は1つ

- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1. 入手しやすい | 2. 入手しにくい | 3. どちらともいえない |
|-----------|-----------|--------------|

問 36 妊娠・出産・子育てに関する相談窓口（市の施設）について知っているものをお答えください。

あてはまる番号すべてに○

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. 保健所・保健センター | 2. 福祉事務所子育て支援係 | 3. 子育て支援センター |
| 4. つどいの広場 | 5. 家庭児童相談室 | 6. その他() |

問 37 子育てに関する相談を行っている子育てサポーターを知っていますか。

○は1つ

- | | |
|-------|-----------------|
| 1. はい | 2. いいえ ⇒ 問 39 へ |
|-------|-----------------|

問 37 で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

問 38 子育てサポーターをどこで知りましたか。

あてはまる番号すべてに○

- | | | |
|----------------------|----------------|--------------|
| 1. 保健所・保健センター | 2. 福祉事務所子育て支援係 | 3. 子育て支援センター |
| 4. つどいの広場 | 5. 保育所・認定こども園等 | 6. ウェブサイト |
| 7. 子育て情報アプリ(すくすくトライ) | 8. 市政だより | 9. 知人、友人、家族等 |
| 10. その他() | | |

問 39 子育てサポーターを利用したいと思いますか。

(1) 利用した経験	○は1つ	(2) 利用意向	○は1つ
1. ある	2. ない	1. 利用したい	2. 利用したくない 3. わからない

問 41 へ

問 40 へ

問 39 (2) で「2. 利用したくない」「3. わからない」に○をつけた方にうかがいます。

問 40 利用しようと思わない理由をお答えください。

あてはまる番号すべてに○

- 1. 相談したが、子育てサポーターの対応が丁寧でなかった
- 2. 相談したが、相談内容が子育てサポーターの対応範囲ではなかった
- 3. 相談したが、期待していたものと違った(期待していたこと:)
- 4. 子育てサポーターの具体的な対応範囲がわからなかった
- 5. 相談しようとしたが、場所が遠い・電話が繋がらなかったため相談できなかった
- 6. 相談しようとしたが、躊躇^{ちゆうちよ}して相談できなかった(理由:)
- 7. 子育てサポーター以外に子育ての相談ができる相手がいる(具体的に:)
- 8. 相談しようと思うことがない
- 9. その他()

土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※教育・保育事業とは、認定こども園、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。
 ●用語の定義(二重下線で印をしています)
 保育所など・・・認定こども園を保育所として利用(2、3号認定)、認可保育所、小規模保育施設を利用している方
 幼稚園など・・・認定こども園を幼稚園として利用(1号認定)、幼稚園を利用している方

問 41 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

(1) 利用希望

	①土曜日 ○は1つ	②日曜日・祝日 ○は1つ
1. 利用する必要はない	1	1
2. ほぼ毎週利用したい	2	2
3. 月に1~2回は利用したい	3	3

①、②の両方を「1. 利用する必要はない」に○を付けた方 ⇒ 問 45 へ

問 41 (1) の①か②で「2. ほぼ毎週利用したい」「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます

(2) 利用時間帯

	①土曜日 口内に数字で記入、24時間制	②日曜日・祝日 口内に数字で記入、24時間制
1. 開始時間	□□ 時 □□ 分	□□ 時 □□ 分
2. 終了時間	□□ 時 □□ 分	□□ 時 □□ 分

問 41 (1) の①か②で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方は問 42 へ
 それ以外(問 41 の①②で「1」か「2」にのみ○)の方で幼稚園などに通われている方は問 43 へ
 保育所などに通われている方は問 45 へ
 現在、幼稚園や保育所などに通われていない方は問 54 へ

問 41 の①か②で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方うかがいます。

問 42 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他() | |

「幼稚園など」を利用されている方うかがいます。「幼稚園など」を利用されていない方は問 45 へお進みください。

問 43 幼稚園などに通われている宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

(1) 利用希望

	長期休暇中	○は1つ
1. 利用する必要はない	1	⇒問 45 へ
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	2	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	3	

問 43 で「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方うかがいます

(2) 利用したい時間帯

	1. 開始時間		2. 終了時間	
	□内に数字で記入、24 時間制		□内に数字で記入、24 時間制	
長期休暇中	□	時 □	分	□

問 43 (1) で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方うかがいます。「1. 利用する必要はない」「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方は問 45 へお進みください。

問 44 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他() | |



宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 54 にお進みください。

問 45 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

○は1つ

1. あった

2. なかった ⇒ 問 52 へ

問 45 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 46 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に行った対処方法とその日数をお答えください。

（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）

あてはまる番号すべてに○、口内に数字を記入

1. 父親が休んだ	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
2. 母親が休んだ	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
6. ベビーシッターを頼んだ	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
7. ファミリー・サポート・センターにお願いした	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
9. その他()	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい

「3」～「9」
のみの方
は問 50 へ

問 46 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 47 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。

○は1つ、口内に数字で記入

1. できれば病児・病後児保育施設等に預けたい (日) ⇒ 問 48 へ

2. 預けたいとは思わない ⇒ 問 49 へ

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

問 47 で「1. できれば病児・病後児保育施設等に預けたい」に○をつけた方にうかがいます。

問 48 病児・病後児保育施設等に子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを預かる事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

⇒ 問 46 で「3」～「9」のいずれかに○をつけた方は問 50 へ。それ以外の方は問 52 へ。

問 47 で「2. 預けたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 49 預けたいと思わない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
7. その他 ()
8. 特に理由はない

⇒ 問 46 で「3」～「9」のいずれかに○をつけた方は問 50 へ。それ以外の方は問 52 へ。

問 46 で「3」～「9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 50 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。

○は1つ、口内に数字で記入

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい (日) ⇒ 問 52 へ
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい

問 50 で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 51 休んで子どもをみるのが難しい理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ()

問 52 病児・病後児保育事業の申込をしたことがありますか。

○は1つ

1. 病児・病後児保育の申込をしたことがある
2. 病児・病後児保育の申込をしたことがない ⇒問 54 へ

問 52 で「1. 病児・病後児保育の申込をしたことがある」に○をつけ、実際に利用しなかった方にうかがいます。

問 53 病児・病後児保育の申込をして利用しなかった理由をお答えください。

あてはまる番号すべてに○

1. 料金が高い
2. 診断書の提出など手続きが煩雑
3. 早朝、深夜の対応ができない
4. 熱が下がるなど預ける必要がなくなった
5. 祖父母など他の方法でみることができるようになった
6. 予約が一杯で利用することができなかった
7. その他 ()



不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。

問 54 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に冠婚葬祭、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

(1) 対応の内容 <input type="radio"/> あてはまる番号すべてに○	(2) 日数 <input type="text"/> 口内に数字で記入
1. 一時預かり(保育所などで一時的に子どもを預かる事業)	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. ベビーシッターを利用した	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. その他()	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
6. 利用していない	

問 54 で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 55 現在利用していない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ()

問 56 宛名のお子さんに関して、冠婚葬祭、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい、不定期の一時預かり事業を利用する必要があると思いますか。

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1) 利用意向

○は1つ

1. 利用したい

2. 利用する必要はない ⇒ 問 60 へ

問 56 (1) で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

(2) 利用意向 <input type="radio"/> あてはまる番号すべてに○	(3) 日数 <input type="text"/> 口内に数字で記入
1. 買物、習い事、リフレッシュ目的	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 不定期の就労	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. その他 ()	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

問 56 (1) で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 57 一時預かり事業の申込をしたことがありますか。

○は1つ

1. 一時預かり事業の申込をしたことがある 2. 一時預かり事業の申込をしたことがない ⇒ 問 59 へ

問 57 で「1. 一時預かり事業の申込をしたことがある」に○をつけ、実際に利用しなかった方にうかがいます。

問 58 一時預かり事業の申込をして、利用しなかった理由は何ですか。

○は1つ

1. 料金が高い 2. 手続きが煩雑
3. 早朝、深夜の対応ができない 4. 祖父母など他の方法でみる事ができるようになった
5. 予約が一杯で利用することができなかった 6. その他()

問 56 (1) で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 59 問 56 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。

あてはまる番号すべてに○

1. 大規模施設で子どもを預かる事業(例:認定こども園、幼稚園、保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業(例:地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問 60 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

(1) 泊りがけで子どもを預けなければならなかった経験

○は1つ

1. あった 2. なかった ⇒ 問 62 へ

問 60 (1) で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

(2) 対処法	あてはまる番号すべてに○	(3) 日数	□内に数字で記入
1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった		年間	□ □ □ 日くらい
2. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)		年間	□ □ □ 日くらい
3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した		年間	□ □ □ 日くらい
4. 仕方なく子どもを同行させた		年間	□ □ □ 日くらい
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		年間	□ □ □ 日くらい
6. その他 ()		年間	□ □ □ 日くらい

問 60 (2) で「1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 61 その場合の困難度はどの程度でしたか。

○は1つ

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

学校就学後の平日の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 62 宛名のお子さんについて、小学校就学後の放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年（1～3年生）の時期、小学校高学年（4～6年生）それぞれについて、【選択肢】より希望する過ごす場所を選んでお答えください。

(1) 低学年（1～3年生）の間

場所 □内に数字で記入	週当たりの希望日数 □内に数字で記入
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい

(2) 高学年（4～6年生）の間

場所 □内に数字で記入	週当たりの希望日数 □内に数字で記入
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい

【選択肢】

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 自宅で家族と過ごす | 2. 自宅で留守番をする |
| 3. 祖父母宅や友人・知人宅 | 4. 習い事(ピアノ教室、スイミング、学習塾など) |
| 5. 留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)* | 6. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 7. その他 | |

※留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ/学童保育) 事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



保護者が、就労などにより放課後家庭にいない子どもに対して、小学校の教室等において支援員のもと、適切な遊びや生活の場を提供するものです。

	平日(学校の授業日)	土曜日	平日(長期休業中)
開設時間	放課後から 18:30 まで	8:30～17:00 まで	8:30～18:30 まで

問 62 の (1) または (2) で「5. 留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)」に○をつけた方にうかがいます。

(3) 利用を希望する時間について、お答えください。

①「低学年（1～3年生）の間」で「5. 留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)」を選ばれた方

○は1つ

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 放課後から 17 時 00 分まで | 2. 放課後から 17 時 30 分まで |
| 3. 放課後から 18 時 00 分まで | 4. 放課後から 18 時 30 分まで |
| 5. 放課後から 19 時 00 分まで | |

②「高学年（4～6年生）の間」で「5. 留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)」を選ばれた方

○は1つ

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 放課後から 17 時 00 分まで | 2. 放課後から 17 時 30 分まで |
| 3. 放課後から 18 時 00 分まで | 4. 放課後から 18 時 30 分まで |
| 5. 放課後から 19 時 00 分まで | |

問 62 (1) もしくは (2) で「5. 留守家庭児童育成クラブ (放課後児童クラブ)」に○をつけた方にうかがいます。

問 63 小学校就学後の土曜日、日曜日、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に宛名のお子さんの留守家庭児童育成クラブ (放課後児童クラブ) の利用希望はあると思いますか。

	利用希望の有無	利用希望時間	
		開始時間	終了時間
(1) 土曜日 それぞれ ○は1つ	1. 低学年(1~3年生)の間は利用 2. 小学生(1~6年生)の間は利用 3. 利用する必要はない 4. わからない	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 正午までの間 4. 午後から	1. 午前中まで 2. 15時00分まで 3. 17時00分まで 4. 18時00分まで 5. 18時30分まで 6. 19時00分まで
(2) 日曜日 祝日 それぞれ ○は1つ	1. 低学年(1~3年生)の間は利用 2. 小学生(1~6年生)の間は利用 3. 利用する必要はない 4. わからない	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 正午までの間 4. 午後から	1. 午前中まで 2. 15時00分まで 3. 17時00分まで 4. 18時00分まで 5. 18時30分まで 6. 19時00分まで
(3) 長期 休業中 それぞれ ○は1つ	1. 低学年(1~3年生)の間は利用 2. 小学生(1~6年生)の間は利用 3. 利用する必要はない 4. わからない	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 正午までの間 4. 午後から	1. 午前中まで 2. 15時00分まで 3. 17時00分まで 4. 18時00分まで 5. 18時30分まで 6. 19時00分まで

育児休業制度など、仕事と子育ての両立についてうかがいます。

問 64 宛名のお子さんの出産前後 (前後それぞれ1年以内) に離職 (仕事を辞める) をしましたか。

○は1つ

1. 離職した 2. 継続的に働いていた(転職も含む) 3. 出産1年前にすでに働いていなかった

問 66 へ

問 64 で「1. 離職した」に○をつけた方にうかがいます。

問 65 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスなどの環境が整っていたら、就労を継続しましたか。

○は1つ

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
4. 働くことに家族や親族の理解が得られれば、継続的に就労していた
5. 配偶者の育児・家事への協力が得られれば、継続的に就労していた
6. 制度や環境に関係なく、自発的にやめた
7. その他()

問 66 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

	(1) 母親	○は1つ □内に数字で記入	(2) 父親	○は1つ □内に数字で記入
1. 働いていなかった	1		1	
2. 取得した(取得中)	2	□□□□日	2	□□□□日
3. 取得していない	3		3	

⇒ 問 72 へ

⇒ 問 68 へ

⇒ 問 67 へ

問 66 で「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 67 育児休業を取得していない理由は何ですか。

理由	母親	父親
	あてはまる番号 すべてに○	あてはまる番号 すべてに○
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	3	
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなりそうだった	6	6
7. 保育所などに預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らずに退職した	14	
15. その他 (母親: (父親:))

⇒ 問 72 へ

問 66 で母親が「2. 取得した(取得中)」に○をつけた方にうかがいます。

問 68 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

○は1つ

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 72 へ
3. 育児休業中に離職した	⇒ 問 72 へ

問 68 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 69 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。

○は1つ

1. 育児休業期間を調整せずにできた	2. 育児休業期間を変更したのでできた
3. できなかった	4. 希望しなかった

問 68 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 70 育児休業から、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、育児休業の取得期間が、「1年半」から「最長2年まで」に延びることになりました。「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。

(1) 実際 □内に数字で記入	満 □ 歳 □ □ ヶ月	(2) 希望 □内に数字で記入	満 □ 歳 □ □ ヶ月
--------------------	--------------	--------------------	--------------

問 70 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。実際と希望が同じ方は問 72 へお進みください。

問 71 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他() |

子どもや子育てについてうかがいます。

問 72 希望として子どもが何人ほしいですか。

□内に数字で記入

人

問 73 現在の家庭・教育環境等においても、もう一人以上子どもを生み育てたいと思いますか。

○は1つ

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 生み育てたいと思う ⇒ 問 75 へ | 2. 生み育てたいとは思わない |
|-----------------------|-----------------|



問 73 で「2. 生み育てたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 74 どのような環境を整えればもう一人以上子どもを生み育てたいと思いますか。

最もあてはまるもの1つに○

1. 子どもを保育所などに預けることができれば生きたい
2. 収入が増えれば生きたい
3. 働くところが見つかれば生きたい
4. 子どもを教育してくれる施設が充実していれば生きたい
5. 家族の理解が進めば生きたい
6. その他()



問 75 子育てについて、次のようなことを感じるがありますか。

それぞれ○は1つ	よくある	ときどきある	あまりない	全くない
A. 子どもがかわいくてたまらない	1	2	3	4
B. 子育てによって自分も成長していると感じる	1	2	3	4
C. 自分の子育てがこれでよいのか自信がなくなる	1	2	3	4
D. 子どもがわずらわしくなる	1	2	3	4
E. 子どもを育てるために自分だけが我慢ばかりしていると思う	1	2	3	4
F. 子どもが自分の言うことを聞かないのでいらいらする	1	2	3	4

問 76 自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。

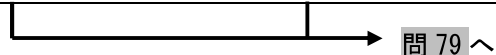
○は1つ

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい |
| 3. 辛いと感じることの方が多い | 4. わからない |
| 5. その他() | |

問 77 自分の子どもの虐待しているのではないかと思うことがありますか。

○は1つ

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------------|
| 1. 思う | 2. ときどき思う | 3. 思わない | 4. なんともいえない |
|-------|-----------|---------|-------------|



問 77 で「1. 思う」、「2. ときどき思う」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 78 どんな時に、虐待をしているのではないかと思いますか。ご自由にお書きください。

問 79 日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1) 子どもに関すること

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児のことがよくわからないこと | 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. 子どもの教育に関すること |
| 7. 子どもの友達づきあいに関すること | 8. 子どもの登所登園拒否や不登校など |
| 9. 特にない | 10. その他() |

(2) あなたに関すること

あてはまる番号すべてに○

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居が狭いこと
12. 特になし
13. その他()

地域の助け合いによる子育てについてうかがいます。

問 80 子育てサークルなど自主的な活動に参加していますか。

○は1つ

1. 現在参加している
2. 現在参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない

問 81 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

○は1つ

1. 感じる
2. 感じない

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についてうかがいます。

問 82 家事（買い物も含む）、育児について、1日平均どのくらい参画していますか。

A. 平日

		①参加状況	②1日平均の家事実施時間
		それぞれ○は1つ	□内に数字で記入、24 時間表記、15 分単位
家事	(1) 父親（保護者）	1. している → 2. していない	1日平均: □□ 時間 □□ 分くらい
	(2) 母親（保護者）	1. している → 2. していない	1日平均: □□ 時間 □□ 分くらい
育児	(1) 父親（保護者）	1. している → 2. していない	1日平均: □□ 時間 □□ 分くらい
	(2) 母親（保護者）	1. している → 2. していない	1日平均: □□ 時間 □□ 分くらい

※父親について母子家庭の場合は記載不要です。また、母親について父子家庭の場合は記載不要です。

B. 休日

		①参加状況 それぞれ○は1つ	②1日平均の家事実施時間 □内に数字で記入、24 時間表記、15 分単位	
家事	(1) 父親 (保護者)	1. している → 2. していない	1日平均: □□	時間 □□ 分くらい
	(2) 母親 (保護者)	1. している → 2. していない	1日平均: □□	時間 □□ 分くらい
育児	(1) 父親 (保護者)	1. している → 2. していない	1日平均: □□	時間 □□ 分くらい
	(2) 母親 (保護者)	1. している → 2. していない	1日平均: □□	時間 □□ 分くらい

※父親について母子家庭の場合は記載不要です。また、母親について父子家庭の場合は記載不要です。

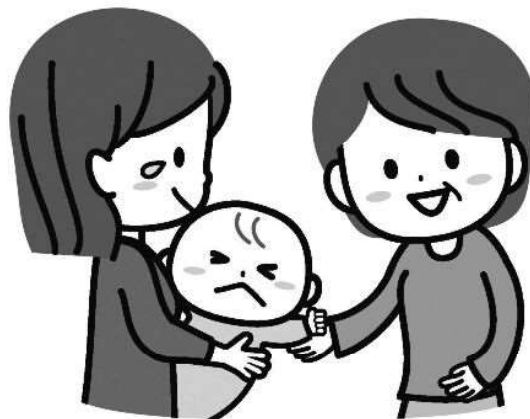
問 83 配偶者との家事、育児分担に満足していますか。

それぞれ ○は1つ	満足している	まあまあ 満足している	あまり 満足していない	不満だ	わからない
父親	1	2	3	4	5
母親	1	2	3	4	5

※父親について母子家庭の場合は記載不要です。また、母親について父子家庭の場合は記載不要です。

問 84 子育て支援サービスを知っていますか。それぞれの項目についてお答えください。

それぞれ○は1つ	利用した	知っているが 利用していない	知らない
A. 保健センターの保健師などによる健康相談	1	2	3
B. 保健センターのマタニティ教室、両親学級	1	2	3
C. 家庭環境に関する学級・講座	1	2	3
D. 保育所や幼稚園の園庭などの開放	1	2	3
E. 自治体が発行する子育て支援情報誌	1	2	3
F. 子育てアプリ	1	2	3
G. 療育支援家庭訪問事業	1	2	3



子どもとの外出についてうかがいます。

問 85 お子さんと外出する際、困ること・困ったことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ないこと
7. 買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
8. 緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとうるおいがないこと
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと
10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
11. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと
12. その他()
13. 特に困ること・困ったことはない

問 86 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。

○は1つ

1. 満足している
2. 満足していない
3. 普通

問 87 地域の子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である
13. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
14. その他()
15. 特に感じることはない

施策全般についてうかがいます。

問 88 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 訪問型の支援サービスの充実
6. 健やかな妊娠・出産に対する支援
7. 子どもの教育環境の充実
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 虐待等を受けた社会的養護を要する子どもに対する支援
12. その他()

問 89 行政(東大阪市、府、国)に対して、どのような子育て支援策の充実を図ってほしいと期待しますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる認定こども園、保育所・幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園の保育サービスを充実する
11. 専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPO や民営等による保育サービスの支援を行う
12. 安心して子どもが医療機関(小児医療など)を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 子育て世帯への経済的援助を拡充する(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等)
16. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
17. その他()
18. 特になし

問 90 教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

これで調査は終わりです。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

5月13日(月)までに同封の返信用封筒に入れてご投函ください。よろしく願いいたします。

東大阪市子ども・子育て支援事業計画に関するアンケート調査 調査票【小学生のいる世帯用】
はじめから順番に回答をお願いいたします。

宛名のお子さんご家族の状況等についてうかがいます。

問1 宛名のお子さんの①生年月、②③きょうだいのことについてご記入ください。

□内に数字で記入		
①宛名のお子さんの生年月	②きょうだいの人数 (宛名のお子さんを含む人数)	③末子の生年月 (宛名のおさんが末子であれば①と同じ生年月を記入)
平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 生まれ	<input type="text"/> 人	平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 生まれ

書式変更: 文字の均等割り付け: 11.43 字

書式変更: 文字の均等割り付け: 18.1 字

問2 お住まいの地域(中学校区)をお答えください。

○は1つ

- | | | | |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 縄手中学校区 | 2. 枚岡中学校区 | 3. 石切中学校区 | 4. 縄手北中学校区 |
| 5. 池島学園校区(旧池島中学校区) | 6. 孔舎衛中学校区 | | |
| 7. くすは縄手南校区(旧縄手南中学校区) | 8. 盾津中学校区 | 9. 玉川中学校区 | |
| 10. 英田中学校区 | 11. 花園中学校区 | 12. 盾津東中学校区 | 13. 若江中学校区 |
| 14. 長栄中学校区 | 15. 新喜多中学校区 | 16. 金岡中学校区 | 17. 布施中学校区 |
| 18. 上小阪中学校区 | 19. 楠根中学校区 | 20. 意岐部中学校区 | 21. 高井田中学校区 |
| 22. 小阪中学校区 | 23. 長瀬中学校区 | 24. 弥刀中学校区 | 25. 柏田中学校区 |
- 中学校区がわからない場合は、町名を記入してください()

問3 ご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

○は1つ

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問4 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。

○は1つ

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんからみた関係でどなたですか。

○は1つ

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他()

問6 宛名のお子さんと同居している家族の形態は、どれにあたりますか。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。父または母が単身赴任などの場合についても、同居と考えてください。

〇は1つ

1. 親と子(2世代)
2. 祖父母等の親族と親と子(3世代)
3. その他()

問6で「1. 親と子(2世代)」に〇をつけた方にうかがいます。

問7 宛名のお子さんの祖父母の方たちとは近く(概ね30分程度で行き来できる範囲)に住んでいますか。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。

〇は1つ

1. 祖父母等の親族と近くに住んでいる
2. 祖父母等の親族と近くに住んでいない
3. その他()

ご家庭のすべてのお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

あてはまる番号すべてに〇

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない → 問10へ

問8で「1」～「4」に〇をつけた方にうかがいます。

問9 親族や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

あてはまる番号すべてに〇

1. 親族や知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 親族や知人の身体的負担が大きく心配である
3. 親族や知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

書式変更: 文字の均等割り付け: 41字

書式変更: 文字間隔広く 4pt, 文字の均等割り付け: 41字

問10 子育てについて相談できる機関(市の施設)などを知っていますか。

〇は1つ

1. 知っている
2. 知らない

問 11 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

○は1つ

1. ある/いる

2. ない/いない ⇒ 問 13 へ

問 11 で「1. ある/いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 12 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 配偶者・パートナー
2. その他の親族(親、きょうだい等)
3. 隣近所の人、知人、友人
4. 職場の同僚
5. 認定こども園、保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の保護者仲間
6. 子育てサークル等の仲間
7. 認定こども園の保育教諭、保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の支援員
8. 医師、看護師、助産師、栄養士など
9. 専門カウンセリング(臨床心理士等)
10. 家庭児童相談室(福祉事務所に設置)
11. 子育て支援センター・つどいの広場
12. 母子自立支援員(福祉事務所に設置)
13. コミュニティソーシャルワーカー(いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談)
14. ファミリー・サポート・センター
15. 自治会役員
16. 民生委員・児童委員、主任児童委員
17. 教育センター
18. 保健所・保健センターの保健師
19. 子ども家庭センター
20. 子育て支援相談ダイヤル
21. スマイルサポーター
22. 障害児者支援センター(レピラ)
23. ベビーシッター
24. 自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる
25. スクールソーシャルワーカー
26. スクールカウンセラー
27. その他()

問 13 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

.....

.....

宛名のお子さんの保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①現在の状況と

②1年以内の希望（実現見込みがある）をお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※1年以内の希望について、1年以内も同様の就労状況を希望される場合は、同じ番号を選択してください。

※父親について母子家庭の場合は記載不要です。また、母親について父子家庭の場合は記載不要です。

それぞれ ○は1つ		1. フルタイム 【週5日、 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【週30時間以上】	3. パート・ アルバイト 【週30時間未満】	4. 就労して いない
① 現在の 状況	(1) 父親（保護者）	1	2	3	4
	(2) 母親（保護者）	1	2	3	4
② 1年以内の 希望	(1) 父親（保護者）	1	2	3	4
	(2) 母親（保護者）	1	2	3	4

書式変更: 文字の均等割り付け: 5 字

問 15 幼児教育・保育料が無償化された後（2019年10月に予定）の働き方について、希望をお答えください。（ご家族に就学前のお子さんがいない場合は、問14「②1年以内の希望」と同じ回答をご記入ください。）

それぞれ ○は1つ		1. フルタイム 【週5日、 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【週30時間以上】	3. パート・ アルバイト 【週30時間未満】	4. 就労を希望 しない
(1) 父親（保護者）	1	2	3	4	
(2) 母親（保護者）	1	2	3	4	

問 15 で (1) 父親 (2) 母親のどちらかで「4」に○をつけた方にうかがいます。

それ以外の方は問17へ。

問 16 1年よりも先、将来的な就労希望はありますか。

(1) 父親	○は1つ、口内に数字で記入	(2) 母親	○は1つ、口内に数字で記入
1. 子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)		1. 子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)	
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳 になった頃に就労したい		2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳 になった頃に就労したい	

問 14 の①で (1) 父親 (2) 母親のどちらかで「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 17 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

※ 一定でない場合は、もっとも多い就労パターンについてご記入ください。

※ 時間帯は24時間制でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 16時)

(1) 父親	家を出る時間: <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分	帰宅時間: <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
(2) 母親	家を出る時間: <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分	帰宅時間: <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 18 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

○は1つ

1. あった

2. なかった ⇒ 問 22 へ

問 18 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ時に行った対処方法とその日数をお答えください。

(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

あてはまる番号すべてに○、口内に数字を記入

1. 父親が休んだ	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
2. 母親が休んだ	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
6. ベビーシッターを頼んだ	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
7. ファミリー・サポート・センターにお願いした	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
9. その他()	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい

「3」～「9」
のみの方
は問 23 へ

問 19 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 20 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。

○は1つ、口内に数字で記入

1. できれば病児・病後児保育施設等に預けたい (日) ⇒ 問 21 へ

2. 預けたいとは思わない ⇒ 問 22 へ

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



問 20 で「1. できれば病児・病後児保育施設等に預けたい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21 病児・病後児保育施設等に子どもを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思われませんか。

あてはまる番号すべてに○

1. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
2. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
3. その他 ()

⇒ 問 19 で「3」～「9」のいずれかに○をつけた方は問 23 へ。
それ以外の方は問 24 へお進みください。

問 20 で「2. 預けたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 22 預けたいと思わない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 病児・病後児を他人に預けるのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
7. その他()
8. 特に理由はない

⇒ 問 18 で「3」～「9」のいずれかに○をつけた方は問 23 へ。
それ以外の方は問 24 へお進みください。

問 19 で「3」～「9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 23 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。

○は1つ、口内に数字で記入

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい (日)
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい

問 24 病児・病後児保育事業の申込をしたことがありますか。

○は1つ

1. 病児・病後児保育の申込をしたことがある
2. 病児・病後児保育の申込をしたことがない ⇒問 26 へ

問 24 で「1. 病児・病後児保育の申込をしたことがある」に○をつけ、実際に利用しなかった方にうかがいます。

問 25 病児・病後児保育の申込をして利用しなかった理由をお答えください。

あてはまる番号すべてに○

1. 料金が高い
2. 診断書の提出など手続きが煩雑
3. 早朝、深夜の対応ができない
4. 熱が下がるなど預ける必要がなくなった
5. 祖父母など他の方法でみるできるようになった
6. 予約が一杯で利用することができなかった
7. その他()

書式変更: 文字間隔広く/文字間隔狭く(なし), 文字の均等割り付け: 19 字

書式変更: 文字間隔広く 1.55 pt, 文字の均等割り付け: 19 字

留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）※の利用についてうかがいます。

※留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ/学童保育）事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



保護者が、就労などにより放課後家庭にいない子どもに対して、小学校の教室等において支援員のもと、適切な遊びや生活の場を提供するものです。

	平日（学校の授業日）	土曜日	平日（長期休業中）
開設時間	放課後から 18:30 まで	8:30～17:00 まで	8:30～18:30 まで

問 26 宛名のお子さんについて、現在、市が実施している留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用していますか。

○は1つ

1. 利用している

2. 利用していない ⇒問 35 へ

問 26 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 27 現在、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用日数等は何のくらいですか。また平日の利用希望日数等についてもお答えください。

※ 一定でない場合は、もっとも多い利用状況についてご記入ください。

(1) 平日（学校の授業日）

○は1つ、口内に数字で記入	①現在の利用状況	②利用希望
(1) 利用日数	1. 週4日以上利用している 2. 週1日～3日利用している	週 <input type="checkbox"/> 日くらい利用したい
(2) 利用時間帯	放課後から 1. 17時00分まで 2. 17時30分まで 3. 18時00分まで 4. 18時30分まで	放課後から 1. 17時00分まで 2. 17時30分まで 3. 18時00分まで 4. 18時30分まで 5. 19時00分まで
(3) 利用学年		<input type="checkbox"/> 年生まで利用したい

(2) 平日（夏休みなどの長期休業中）

○は1つ、口内に数字で記入	①現在の利用状況	②利用希望
(1) 利用日数	1. 週4日以上利用している 2. 週1日～3日利用している	週 <input type="checkbox"/> 日くらい利用したい
(2) 開始時間	1. 8時30分から 2. 9時00分から 3. 9時30分以降	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 4. 9時30分以降
(3) 終了時間	1. 17時00分まで 2. 17時30分まで 3. 18時00分まで 4. 18時30分まで	1. 17時00分まで 2. 17時30分まで 3. 18時00分まで 4. 18時30分まで 5. 19時00分まで
(4) 利用学年		<input type="checkbox"/> 年生まで利用したい

問 28 現在、土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用日数等はどのくらいですか。

○は1つ

- 1. ほぼ毎週利用している
- 2. 月に1日～2日利用している
- 3. 利用していない

問 28 で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 29 利用していない理由をお答えください。

○は1つ

- 1. 土曜日は子どもの世話をする者がいるから
- 2. 開所していないから
- 3. その他()

問 28 で「1. ほぼ毎週利用している」または「2. 月に1日～2日利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 30 土曜日に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を何日利用したいですか。現在、利用している日数を含めてお答えください。

○は1つ

- 1. ほぼ毎週利用したい
- 2. 月に1日～3日利用したい
- 3. 利用する必要はない

問 30 で「1. ほぼ毎週利用したい」または「2. 月に1日～3日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 31 利用希望時間帯と学年についてお答えください。

(1) 開始時間	○は1つ	1. 8時 00 分から	2. 8時 30 分から	
		3. 9時 00 分から	4. 9時 30 分以降	
(2) 終了時間	○は1つ	1. 17 時 00 分まで	2. 17 時 30 分まで	3. 18 時 00 分まで
		4. 18 時 30 分まで	5. 19 時 00 分まで	
(3) 利用学年	□内に数字で記入	□ 年生まで利用したい		

問 32 日曜日に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を何日利用したいですか。

○は1つ

- 1. ほぼ毎週利用したい
- 2. 月に1日～3日利用したい
- 3. 利用する必要はない

問 33 現在通っている留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）に対してどのように感じられていますか。

あてはまる番号すべてに○

- 1. 長期休業中・土曜日の開所時間を早くてほしい
- 2. 平日・長期休業中・土曜日の開所時間を延長してほしい
- 3. 施設・設備を改善してほしい
- 3. 支援内容を工夫してほしい
- 4. 日曜日・祝日も開所してほしい
- 5. 現在のままでよい
- 6. その他()

問 34 留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）について、満足や不満に思っていることはありますか。

	満足に思っていること あてはまる番号すべてに○	不満に思っていること あてはまる番号すべてに○
1. 利用料金	1	1
2. 支援員の子どもに対する指導力	2	2
3. 子どもが病気になった時の対応	3	3
4. 子どもについて知ってもらいたいことの情報共有	4	4
5. 保護者が急用の時の対応	5	5
6. 支援員の配置人数	6	6
7. クラブからの情報提供	7	7
8. 支援員とのコミュニケーションの方法	8	8
9. 利用手続	9	9
10. 施設、設備	10	10
11. その他(満足: (不満足:))

⇒問 34 まで答えていただいた方は、

[問 39 へ](#)

問 26 で「2. 利用していない」に○をつけた方（留守家庭児童育成クラブを利用していない方）に
うかがいます。

問 35 留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用していない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 父親または母親のうち就労していない方が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. 回答者ご自身や配偶者の親、親戚がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)を知らない
5. 父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)に空きがない
6. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
8. 障害児対応ができていない
9. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
10. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思う
11. 父母ともに働いているが、民間の放課後児童クラブに預けている
12. 父母ともに働いているが、他の施設に預けている
13. その他()

⇒問 36 へ

問 36 留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したいですか。

○は1つ

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 学年に関係なく、小学生の間は利用したい
- 3. 今後も利用しない ⇒ 問 40 へ

問 36 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 37 平日に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）をどれくらい利用したいですか。

(1) 希望日数 口内に数字で記入	週 <input type="text"/> 日くらい利用したい
(2) 利用時間 ○は1つ	放課後から 1. 17時00分まで 2. 17時30分まで 3. 18時00分まで 4. 18時30分まで 5. 19時00分まで
(3) 利用したい理由 あてはまる番号すべてに○	お子さんの身の回りの世話を主にしている方が 1. 現在就労している 2. 就労予定がある／求職中である 3. そのうち就労したいと考えている 4. 家族・親族などを介護しなければならない 5. 病気や障害をもっている 6. 学生である／就学したい 7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい 8. その他()

書式変更: 文字間隔広く / 文字間隔狭く(なし), 文字の均等割り付け: 16 字

書式変更: 文字間隔広く 2 pt, 文字の均等割り付け: 16 字

問 36 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 38 土曜日、日曜日、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に宛名のお子さんの留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望はありますか。

	利用希望の有無	利用希望時間	
		開始時間	終了時間
(1) 土曜日 それぞれ ○は1つ	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 小学生(1～6年生)の間は利用したい 3. 利用する必要はない	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 正午までの間 4. 午後から	1. 午前中まで 2. 15時00分まで 3. 17時00分まで 4. 18時00分まで 5. 18時30分まで 6. 19時00分まで
(2) 日曜日 祝日 それぞれ ○は1つ	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 小学生(1～6年生)の間は利用したい 3. 利用する必要はない	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 正午までの間 4. 午後から	1. 午前中まで 2. 15時00分まで 3. 17時00分まで 4. 18時00分まで 5. 18時30分まで 6. 19時00分まで
(3) 長期 休業中 それぞれ ○は1つ	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 小学生(1～6年生)の間は利用したい 3. 利用する必要はない	1. 8時00分から 2. 8時30分から 3. 9時00分から 正午までの間 4. 午後から	1. 午前中まで 2. 15時00分まで 3. 17時00分まで 4. 18時00分まで 5. 18時30分まで 6. 19時00分まで

宛名のお子さんが小学校高学年(4年生～6年生)の方がうかがいます。

問 39 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

また、「留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)」の場合には、利用を希望する時間と利用期間もご記入ください。

(1) 希望 あてはまる番号すべてに○	日数 口内に数字で記入	利用時間 ○は1つ
1. 自宅で家族と過ごす	週 <input type="text"/> 日 くらい	下校時から 1. 17時00分まで 2. 17時30分まで 3. 18時00分まで 4. 18時30分まで 5. 19時00分まで
2. 自宅で留守番をする	週 <input type="text"/> 日 くらい	
3. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日 くらい	
4. 習い事(ピアノ教室、スイミング、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日 くらい	
5. 留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)	週 <input type="text"/> 日 くらい	
6. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	週 <input type="text"/> 日 くらい	利用期間 口内に数字で記入 <input type="text"/> 年生まで 利用したい
7. その他()	週 <input type="text"/> 日 くらい	

「5」を選んだ方は利用時間と利用期間もご記入ください。

子どもや子育てについてうかがいます。

問 40 希望として子どもが何人ほしいですか。

口内に数字で記入 人

問 41 現在の家庭・教育環境等においても、もう一人以上子どもを生み育てたいと思いますか。

○は1つ

1. 生み育てたいと思う 2. 生み育てたいとは思わない

問 41 で「2. 生み育てたいとは思わない」に○をつけた方がうかがいます。

問 42 どのような環境が整えばもう一人以上子どもを生み育てたいと思いますか。

最もあてはまるもの1つに○

1. 子どもを預けることができれば生みたい
2. 収入が増えれば生みたい
3. 働くところが見つかれれば生みたい
4. 子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい
5. 家族の理解が進めば生みたい
6. その他()

問 43 子育てについて、次のようなことを感じることはありませんか。

それぞれ○は1つ	よくある	ときどきある	あまりない	全くない
A. 子どもがかわいくてたまらない	1	2	3	4
B. 子育てによって自分も成長していると感じる	1	2	3	4
C. 自分の子育てがこれでよいのか自信がなくなる	1	2	3	4
D. 子どもがわずらわしくなる	1	2	3	4
E. 子どもを育てるために自分だけが我慢ばかりしていると思う	1	2	3	4
F. 子どもが自分の言うことを聞かないのでいらいらする	1	2	3	4

問 44 自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも辛く感じることも多いと思いますか。

○は1つ

1. 楽しいと感じることが多い	2. 楽しいと感じることと辛く感じるものが同じくらい
3. 辛く感じるものが多い	4. わからない
5. その他()	

書式変更: 文字の均等割り付け: 19.5 字

問 45 今ふりかえて、何歳ぐらいから子どもを預けたかったですか。

○は1つ

1. 産後すぐに認定こども園や保育所に預けたかった
2. 1歳ぐらいから認定こども園や保育所に預けたかった
3. 2歳ぐらいから認定こども園や保育所に預けたかった
4. 3歳ぐらいから認定こども園や保育所、幼稚園に預けたかった
5. 4歳ぐらいから認定こども園や保育所、幼稚園に預けたかった
6. 認定こども園や保育所、幼稚園を利用する予定はなかった

問 46 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実(児童館など)
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 虐待等を受けた社会的養護を要する子どもに対する支援
9. その他()

問 47 自分の子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。

○は1つ

1. 思う 2. ときどき思う 3. 思わない 4. なんともいえない

問 49 へ

問 47 で「1. 思う」、「2. ときどき思う」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 48 どんな時に、虐待をしているのではないかと思いますか。ご自由にお書きください。

.....
.....

問 49 日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1) 子どもに関すること

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児のことがよくわからないこと | 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. 子どもの教育に関すること |
| 7. 子どもの友達づきあいに関すること | 8. 子どもの登所登園拒否や不登校など |
| 9. 特にない | 10. その他() |

(2) あなたに関すること

あてはまる番号すべてに○

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りの見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居が狭いこと
12. 特にない
13. その他()



不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。

問 50 宛名のお子さんについて、親の通院、不定期の就労等の目的で、家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。

(1) 対応の内容	あてはまる番号すべてに○	(2) 日数	□内に数字で記入
1. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)		年間	□□□ 日くらい
2. ベビーシッターを利用した		年間	□□□ 日くらい
3. その他()		年間	□□□ 日くらい
4. 上記のようなサービスを利用していない			

問 51 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

○は1つ

1. あった 2. なかった ⇒ 問 53 へ

問 51 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 52 この1年間の対処方法をお答えください。

(1) 対処方法	あてはまる番号すべてに○	(2) 日数	□内に数字で記入
1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった		年間	□□□ 日くらい
2. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)		年間	□□□ 日くらい
3. 2以外の保育事業(ベビーシッター等)を利用した		年間	□□□ 日くらい
4. 仕方なく子どもを同行させた		年間	□□□ 日くらい
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		年間	□□□ 日くらい
6. その他()		年間	□□□ 日くらい

⇒ 問 53 へ

⇒ 問 54 へ

問 52 で「1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 53 その場合の困難度はどの程度でしたか。

○は1つ

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についてうかがいます。

問 54 家事（買い物も含む）、育児について、1日平均どのくらい参画していますか。

	①家事の参加状況	②1日平均の家事実施時間
	○は1つ	□内に数字で記入、24時間表記、15分単位
(1) 父親（保護者） ※母子家庭の場合は、 記載不要です。	1. している → 2. していない	1日平均: □□ 時間 □□ 分くらい
(2) 母親（保護者） ※父子家庭の場合は、 記載不要です。	1. している → 2. していない	1日平均: □□ 時間 □□ 分くらい

問 55 配偶者との家事、育児分担に満足していますか。

それぞれ ○は1つ	満足している	まあまあ 満足している	あまり 満足していない	不満だ	わからない
父親	1	2	3	4	5
母親	1	2	3	4	5

※父親について母子家庭の場合は記載不要です。
※母親について父子家庭の場合は記載不要です。

子どもの健やかな成長についてうかがいます。

問 56 お子さんが小学校に入学する際、小学校での生活などについて、うまく過ごせるか不安がありましたか。

○は1つ

1. 入学説明会があったので、不安はなかった
2. 入学説明会があったが、少し不安があった
3. 入学説明会以外に情報をとれる機会があったため、不安はなかった
4. 入学説明会など情報をとれる機会がなかったため、不安があった
5. 入学説明会は必要なく、不安はない
6. その他()

問 57 お子さんは、学校に行くのが楽しそうですか。

○は1つ

1. すごく楽しそうである
2. 楽しそうである
3. あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない
4. あまり楽しそうではないが、友達や家族などの働きかけにより、通っている
5. あまり楽しそうでなく、休みがちである
6. わからない

問 58 宛名のお子さんは、地域における自然体験、社会参加、文化活動などに参加されたことがありますか。

○は1つ

1. 参加したことがある

2. 参加したことがない ⇒ 問 59 へ

問 58 で「1. 参加したことがある」に○をつけた方にうかがいます。

問 59 お子さんが参加したことがある地域における自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。

あてはまる番号すべてに○

1. スポーツ活動
2. 文化・音楽活動
3. ボランティア活動
4. ものづくりなど体験学習活動
5. キャンプなどの野外活動
6. 幼稚園や保育所、高齢者施設訪問等の社会福祉活動
7. ホームステイ等の国際交流活動
8. 子ども会など青少年団体活動
9. リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動
10. 自然観察などの環境教育活動
11. お祭りや文化祭など地域に根ざした活動
12. その他()

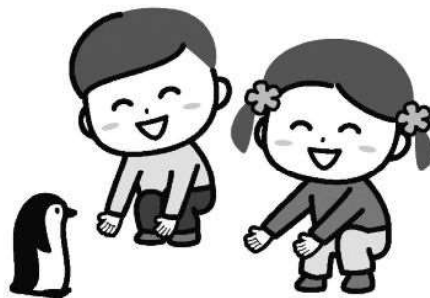
⇒ 問 62 へお進みください。

問 58 で「2. 参加したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 60 お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 活動に関する情報がなく、参加しにくい
2. 知り合いなどがおらず、参加しにくい
3. はじめてのものが参加しにくい雰囲気がある
4. 参加の時間帯が合わない
5. 費用がかかる
6. 活動の内容に興味・関心がない
7. その他()



問 61 お子さんと外出する際、困ること・困ったことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ないこと
7. 買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
8. 緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとうるおいがないこと
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと
10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
11. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと
12. その他()
13. 特に困ること・困ったことはない

問 62 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。

○は1つ

1. 満足している
2. 満足していない
3. 普通

問 63 地域の子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である
13. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
14. その他()
15. 特に感じることはない

地域の助け合いによる子育てについてうかがいます。

問 64 子育てサークル（子ども会など地域での子育て支援活動）など自主的な活動に参加していますか。

○は1つ

1. 現在参加している
2. 現在参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない

問 65 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

○は1つ

1. 感じる
2. 感じない

施策全般についてうかがいます。

問 66 行政（東大阪市、府、国）に対して、どのような子育て支援策の充実を図ってほしいと期待しますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる認定こども園・保育所・幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園の保育サービスを充実する
11. 専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う
12. 安心して子どもが医療機関(小児医療など)を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 子育て世帯への経済的援助を拡充する(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等)
16. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
17. その他()
18. 特になし

東大阪市子ども・子育て支援事業計画に関するアンケート調査 調査票【妊婦用】

はじめから順番に回答をお願いいたします。

あなたとご家族の状況についてうかがいます。

問1 あなたの年齢は何歳ですか。

○は1つ

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45歳以上 | | |

問2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

○は1つ

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問3 あなたの家族の形態は、どれにあたりますか。

○は1つ

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 自分たち夫婦のみ | 2. 自分たち夫婦と子ども(2世代) |
| 3. 自分たち夫婦と子どもと親(3世代) | 4. 母子家庭 |
| 5. その他() | |

問4 お子さん(現在、おなかの中にいらっしゃるお子さんを含む)は何人いらっしゃいますか。

□内に数字で記入

人

問5 近所づきあいをどの程度されていますか。

○は1つ

- | |
|----------------------------------|
| 1. 困っているときは、相談したり助け合ったりする人がいる |
| 2. 買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気の合う人がいる |
| 3. たまに立ち話をするくらいの人がある |
| 4. 道で会えばあいさつするくらいの人がある |
| 5. 近所づきあいはほとんどしていない |
| 6. その他() |

妊娠・出産・子育ての状況についてうかがいます。

問6 お子さんをどちらにある医療機関で出産予定ですか。

○は1つ

- | | |
|----------|--------------|
| 1. 東大阪市内 | 2. 東大阪市の大阪府内 |
| 3. 大阪府外 | 4. その他() |

問7 その理由を具体的にお書きください。(例:「帰省先だから」「希望する医療機関があるから」)

.....

問8 この先どちらにお住まいになる予定ですか。

〇は1つ

- | | | |
|---------------------|---|--------|
| 1. 東大阪市内(現在と同じ住まい) | } | ⇒ 問11へ |
| 2. 東大阪市内(現在とは違う住まい) | | |
| 3. 東大阪市内の大阪府内 | } | ⇒ 問9へ |
| 4. 大阪府外 | | |
| 5. わからない | | ⇒ 問11へ |

東大阪市内へ転出される予定の方にはうかがいます。

問9 その時期はいつ頃ですか。お子さんの年齢でお答えください。

〇は1つ

- | | | |
|---------|------------|----------------|
| 1. 出産前に | 2. 出産後すぐにも | 3. 生後3ヶ月以上1歳未満 |
| 4. 1歳 | 5. 2歳 | 6. 3歳 |
| 7. 4・5歳 | 8. 小学校入学時 | 9. 小学校入学以降 |
| 10. 未定 | | |

問10 その理由を具体的にお書きください。

.....

.....

問11 妊娠や出産について困ったことはありますか。

あてはまる番号すべてに〇

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 妊婦同士の交流の場が身近にないこと | 2. 妊娠・出産について情報や知識が入手しにくいこと |
| 3. 妊娠・出産についての相談相手が身近にいないこと | 4. 上の子どもを見てくれる人がいないこと |
| 5. 家事・育児の協力者がいないこと | 6. 医療機関の情報が入手しにくいこと |
| 7. 健診費用の負担が大きいこと | 8. 特になし |
| 9. その他() | |

書式変更: 文字の均等割り付け: 18 字

書式変更: 文字間隔広く 2.85 pt. 文字の均等割り付け: 18 字

書式変更: 文字間隔広く / 文字間隔狭く(なし), 文字の均等割り付け: 19.05 字

書式変更: 文字間隔広く 2.3 pt. 文字の均等割り付け: 19.05 字

問12 出産やその後の育児に関して不安感や負担感を感じることがありますか。

〇は1つ

- | |
|------------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる(理由:) |
| 2. 何となく不安や負担を感じる(理由:) |
| 3. あまり不安や負担は感じない |
| 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない |

問 13 子どもをもうけようとするときに重要だと思う条件は何ですか。

あてはまる番号3つまでに○

1. 出産や子育てに必要な医療機関などが地域に整備されていること
2. 出産や子育ての際に頼りになる人(両親や親類、友人等)が近くにいること
3. 出産や子育ての際に相談できる窓口や体制が地域に整備されていること
4. 認定こども園、幼稚園や保育所、ファミリー・サポート・センターなどの子育て支援施設や仕組みが地域に整備・充実していること
5. 自分自身の家庭に経済的な余裕があること
6. 出産や子育てに伴う医療費など経済的な負担に対する行政の援助があること
7. 子どもの将来の教育にかかる経済的な負担に対する行政の援助があること
8. 子どもの将来の教育に関して望ましい教育施設(小・中学校、高校など)が地域に整備されていること
9. 子どもが就学してからの子育て支援の環境(留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の充実など)が地域に整備されていること
10. 子どもの将来に必要な住宅環境(部屋数の確保)や雇用環境が地域に整備されていること
11. 安心して出産や子育てができるように経済状態が改善する(景気が良くなる)ことや世の中の治安が安定していること
12. その他()

問 14 お子さんを預かってもらえる人はいますか。

あてはまる番号すべてに○

1. 日常的に両親等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には両親等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 15 妊娠・出産や子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

.....

.....

妊娠・出産に関する相談や情報入手についてうかがいます。

問 16 妊娠・出産に必要な情報を得られていると思いますか。

○は1つ

1. 得られている
2. 得られていない
3. わからない

問 17 妊娠・出産に関する情報をどのように入手されていますか。

あてはまる番号すべてに○

- | | | |
|-------------------|-----------------------------|-------------------|
| 1. 親族(親、きょうだい等) | 2. 隣近所の人、知人、友人等 | 3. 子育てサークル等の仲間 |
| 4. 病院(医師・看護師) | 5. 職場の同僚 | 6. 市役所 |
| 7. 保健所・保健センター | 8. 認定こども園・保育所・幼稚園・子育て支援センター | 9. 市の広報やパンフレット |
| 10. 雑誌・育児書 | 11. テレビ・ラジオ・新聞 | 12. インターネット |
| 13. コミュニティ誌 | 14. 子育て冊子すくすく☆トライ | 15. 子育てアプリすくすくトライ |
| 16. 情報の入手方法がわからない | 17. 情報の入手先がない | 18. その他() |

書式変更: 文字の均等割り付け: 11.5 字

書式変更: 文字間隔広く 2.25 pt. 文字の均等割り付け: 11.5 字

問 18 妊娠・出産について、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか。

○は1つ

1. ある/いる 2. ない/いない ⇒ 問 20 へ

問 18 で「1. ある/いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 19 気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|--|------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、きょうだい等) |
| 3. 隣近所の人、知人、友人 | 4. 職場の同僚 |
| 5. 保健所・保健センターの保健師 | 6. 子育てサークル等の仲間 |
| 7. 自治会役員 | 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 9. 専門カウンセリング(臨床心理士等) | |
| 10. 認定こども園、保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の保護者仲間 | |
| 11. 認定こども園の保育教諭、保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の支援員 | |
| 12. コミュニティソーシャルワーカー(いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談) | |
| 13. 子育て支援センター・つどいの広場 | 14. 母子自立支援員(福祉事務所に設置) |
| 15. 家庭児童相談室(福祉事務所に設置) | 16. 子育てサポーター(福祉事務所に設置) |
| 17. ファミリー・サポート・センター | 18. 医師、看護師、助産師、栄養士など |
| 19. 教育センター | 20. 子育て支援相談ダイヤル |
| 21. 子ども家庭センター | 22. 障害児者支援センター(レビラ) |
| 23. スマイルサポーター | 24. ベビーシッター |
| 25. 自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる | 26. その他() |

※スマイルサポーターとは、大阪府が認定し、地域の子育て家庭、高齢者や障害者等の相談活動等子育て支援の充実や地域の関係機関との連携強化を図る相談員のことです。

妊娠・出産にまつわる市のサービスについてうかがいます。

問 20 妊娠・出産にまつわる市のサービスを知っていますか。

サービス名	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
A. 保健センターの保健師等による健康相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
B. 保健センターの保健師等の家庭訪問	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
C. 保健センターのマタニティ教室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
D. 妊婦健康診査費用の助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
E. 妊婦歯科健康診査費用の助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
F. 産婦健康診査(産後健康診査)費用の助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
G. 子育て冊子 すくすく☆トライ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
H. 子育てアプリ すくすくトライ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
I. 産後ケア事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない

書式変更: 文字間隔広く / 文字間隔狭く(なし)、文字の均等割り付け: 12 字

書式変更: 文字間隔広く 0.05 pt、文字の均等割り付け: 12 字

就労状況と職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 21 あなたの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

○は1つ

- | | | |
|-----------------------------|-----|--------|
| 1. 就労しており、産休を取る予定である | } ⇒ | 問 22 へ |
| 2. 就労しているが、産休中である | | |
| 3. 就労しているが、出産を機に仕事を辞める予定である | ⇒ | 問 25 へ |
| 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ | 問 24 へ |
| 5. これまで就労したことがない | | |

問 21 で、「1. 就労しており、産休を取る予定である」または「2. 就労しているが、産休中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 22 あなたは育児休業を取得する予定ですか。

○は1つ

- | | | |
|--------------------|---|--------|
| 1. 育児休業を取得する予定である | ⇒ | 問 23 へ |
| 2. 育児休業を取得しない予定である | ⇒ | 問 25 へ |

問 22 で「1. 育児休業を取得する予定である」に○をつけた方にうかがいます。

問 23 育児休業の取得期間が、「1年半」から「最長2年まで」に延びることになりました。

「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたいですか。

(1) 実際	満	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月	(2) 希望	満	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
□内に数字で記入							□内に数字で記入						

⇒ 問 25 へお進みください。

問 21 で「4. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 就労したいという希望はありますか。

○は1つ、□内に数字で記入

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間 分

子どもや子育てについてうかがいます。

問 25 希望として、子どもが何人ほしいですか。

□内に数字で記入

	人
--	---

問 26 現在の家庭・教育環境等においても、もう一人以上子どもを生み育てたいと考えると思いますか。

○は1つ

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 生み育てたいと思う | 2. 生み育てたいとは思わない |
|--------------|-----------------|

問 27 子育てについてのライフスタイルの希望

(1) お子さんについて、認定こども園（保育所と幼稚園が一体化した施設）や保育所、幼稚園等に何歳くらいから預けたいですか。

○は1つ

- | |
|-------------------------------|
| 1. 産後すぐに認定こども園や保育所に預けたい |
| 2. 1歳くらいから認定こども園や保育所に預けたい |
| 3. 2歳くらいから認定こども園や保育所に預けたい |
| 4. 3歳くらいから認定こども園や保育所、幼稚園に預けたい |
| 5. 4歳くらいから認定こども園や保育所、幼稚園に預けたい |
| 6. 認定こども園や保育所、幼稚園を利用する予定はない |

(2) 母親の仕事と子育てに関する理想についてお答えください。

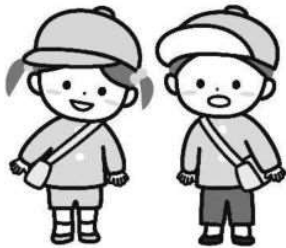
○は1つ

- | |
|--------------------------------|
| 1. 仕事をせずに子育てに専念の方がよい |
| 2. 子育てに専念するのに負担のない程度の仕事をした方がよい |
| 3. 仕事と子育てを両立した方がよい |

問 28 小学生になるまで主にどこに通わせたいと思いますか。

○は1つ

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 認定こども園 | 2. 保育所 |
| 3. 幼稚園 | 4. その他() |



必要な子育て支援サービス等についてうかがいます。

問 29 行政（東大阪市、府、国）に対して、どのような子育て支援策の充実を図ってほしいと期待しますか。

あてはまるものすべてに○

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる認定こども園・保育所・幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園の保育サービスを充実する
11. 専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う
12. 安心して子どもが医療機関(小児医療など)を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 子育て世帯への経済的援助を拡充する(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等)
16. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
17. その他()
18. 特になし

問 30 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

これで調査は終わりです。最後までご協力いただき、ありがとうございました。
5月13日(月)までに同封の返信用封筒に入れてご投函ください。
よろしくお願いいたします。

東大阪市子ども・子育て支援事業計画に関するアンケート調査 調査票【産婦用】

はじめから順番に回答をお願いいたします。

あなたとご家族の状況についてうかがいます。

問1 あなたの年齢は何歳ですか。

○は1つ

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45歳以上 | | |

問2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

○は1つ

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問3 あなたの家族の形態は、どれにあたりますか。

○は1つ

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 自分たち夫婦と子ども(2世代) | 2. 自分たち夫婦と子どもと親(3世代) |
| 3. 母子家庭 | 4. その他() |

問4 お子さんは何人いらっしゃいますか。

□内に数字で記入

□	人
---	---

問5 近所づきあいをどの程度されていますか。

○は1つ

- | |
|----------------------------------|
| 1. 困っているときは、相談したり助け合ったりする人がいる |
| 2. 買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気の合う人がいる |
| 3. たまに立ち話をするくらいの人がある |
| 4. 道で会えばあいさつするくらいの人がある |
| 5. 近所づきあいはほとんどしていない |
| 6. その他() |

妊娠・出産・子育ての状況についてうかがいます。

問6 お子さんをどちらにある医療機関で出産されましたか。

○は1つ

- | | |
|----------|--------------|
| 1. 東大阪市内 | 2. 東大阪市の大阪府内 |
| 3. 大阪府外 | 4. その他() |

問7 その理由を具体的にお書きください。(例:「帰省先だから」「希望する医療機関があったから」)

.....
.....

問8 出産後1か月間は、どちらで過ごされましたか。

○は1つ

- | | | |
|--------------|-------|-----------|
| 1. 実家に帰省していた | 2. 自宅 | 3. その他() |
|--------------|-------|-----------|

問9 出産後1か月間、身の回りのことや赤ちゃんのお世話などを手伝ってもらえる人はいましたか。

○は1つ

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問9で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

問10 手伝ってくれたのはどなたですか。

あてはまる番号すべてに○

- | | | |
|--------------|---------------------|----------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. その他の親族(親、きょうだい等) | 3. 友人、知人 |
| 4. その他() | | |

書式変更: 文字の均等割り付け: 11 字

書式変更: 文字間隔広く 2.2 pt, 文字の均等割り付け: 11 字

問11 この先どちらにお住まいになる予定ですか。

○は1つ

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 東大阪市内(現在と同じ住まい) | } ⇒ 問14へ |
| 2. 東大阪市内(現在とは違う住まい) | |
| 3. 東大阪市内の大阪府内 | } ⇒ 問12へ |
| 4. 大阪府外 | } ⇒ 問14へ |
| 5. わからない | |

東大阪市内へ転出される予定の方にうかがいます。

問12 その時期はいつ頃ですか。お子さんの年齢でお答えください。

○は1つ

- | | | |
|----------------|---------|-----------|
| 1. 生後3ヶ月以上1歳未満 | 2. 1歳 | 3. 2歳 |
| 4. 3歳 | 5. 4・5歳 | 6. 小学校入学時 |
| 7. 小学校入学以降 | 8. 未定 | |

問13 その理由を具体的にお書きください。

.....
.....

問14 妊娠や出産について困ったことはありませんか。また、現在子育てについて困っていることはありますか。

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 妊婦同士の交流の場が身近にないこと | 2. 妊娠・出産について情報や知識が入手しにくいこと |
| 3. 妊娠・出産についての相談相手が身近にいないこと | 4. 子育てについて情報や知識が入手しにくいこと |
| 5. 子育てについての相談相手が身近にいないこと | 6. 上の子どもを見てくれる人がいないこと |
| 7. 家事・育児の協力者がいないこと | 8. 医療機関の情報が入手しにくいこと |
| 9. 健診費用の負担が大きいこと | 10. 特にない |
| 11. その他() | |

書式変更: 文字の均等割り付け: 18 字

書式変更: 文字間隔広く 2.85 pt, 文字の均等割り付け: 18 字

書式変更: 文字の均等割り付け: 19.05 字

問 15 育児に関して不安感や負担感を感じることがありますか。

○は1つ

- | |
|-------------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる(理由:) |
| 2. 何となく不安や負担を感じる (理由:) |
| 3. あまり不安や負担は感じない |
| 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない |

問 16 子どもをもうけようとするときに重要だと思う条件は何ですか。

あてはまる番号3つまでに○

- | |
|---|
| 1. 出産や子育てに必要な医療機関などが地域に整備されていること |
| 2. 出産や子育ての際に頼りになる人(両親や親類、友人等)が近くにいること |
| 3. 出産や子育ての際に相談できる窓口や体制が地域に整備されていること |
| 4. 認定こども園、幼稚園や保育所、ファミリー・サポート・センターなどの子育て支援施設や仕組みが地域に整備・充実していること |
| 5. 自分自身の家庭に経済的な余裕があること |
| 6. 出産や子育てに伴う医療費など経済的な負担に対する行政の援助があること |
| 7. 子どもの将来の教育にかかる経済的な負担に対する行政の援助があること |
| 8. 子どもの将来の教育に関して望ましい教育施設(小・中学校、高校など)が地域に整備されていること |
| 9. 子どもが就学してからの子育て支援の環境(留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の充実など)が地域に整備されていること |
| 10. 子どもの将来に必要な住宅環境(部屋数の確保)や雇用環境が地域に整備されていること |
| 11. 安心して出産や子育てができるように経済状態が改善する(景気が良くなる)ことや世の中の治安が安定していること |
| 12. その他() |

問 17 お子さんを預かってもらえる人はいますか。

あてはまる番号すべてに○

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に両親等の親族に預かってもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には両親等の親族に預かってもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問 18 妊娠・出産や子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

子育てに関する相談や情報入手についてうかがいます。

問 19 子育てに必要な情報を得られていると思いますか。

○は1つ

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 得られている | 2. 得られていない | 3. わからない |
|-----------|------------|----------|

問 20 子育て支援サービスの情報は、入手しやすいと感じますか。

○は1つ

- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1. 入手しやすい | 2. 入手しにくい | 3. どちらともいえない |
|-----------|-----------|--------------|

問 21 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。

あてはまる番号すべてに○

- | | | |
|-------------------|-----------------------------|-------------------|
| 1. 親族(親、きょうだい等) | 2. 隣近所の人、知人、友人等 | 3. 子育てサークル等の仲間 |
| 4. 病院(医師・看護師) | 5. 職場の同僚 | 6. 市役所 |
| 7. 保健所・保健センター | 8. 認定こども園・保育所・幼稚園・子育て支援センター | 9. 市の広報やパンフレット |
| 10. 雑誌・育児書 | 11. テレビ・ラジオ・新聞 | 12. インターネット |
| 13. コミュニティ誌 | 14. 子育て冊子すくすく☆トライ | 15. 子育てアプリすくすくトライ |
| 16. 情報の入手方法がわからない | 17. 情報の入手先がない | 18. その他() |

書式変更: 文字間隔広く / 文字間隔狭く(なし)、文字の均等割り付け: 11.5 字

書式変更: 文字間隔広く 1.55 pt、文字の均等割り付け: 11.5 字

問 22 子育てについて、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

○は1つ

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. ある/いる | 2. ない/いない ⇒ 問 24 へ |
|----------|--------------------|

問 22 で「1. ある/いる」に○をつけた方にうかがいます。

問 23 気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

あてはまる番号すべてに○

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、きょうだい等) |
| 3. 隣近所の人、知人、友人 | 4. 職場の同僚 |
| 5. 保健所・保健センターの保健師 | 6. 子育てサークル等の仲間 |
| 7. 自治会役員 | 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 9. 専門カウンセリング(臨床心理士等) | |
| 10. 認定こども園、保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の保護者仲間 | |
| 11. 認定こども園の保育教諭、保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の支援員 | |
| 12. コミュニティソーシャルワーカー(いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談) | |
| 13. 子育て支援センター・つどいの広場 | 14. 母子自立支援員(福祉事務所内に設置) |
| 15. 家庭児童相談室(福祉事務所内に設置) | 16. 子育てサポーター(福祉事務所内に設置) |
| 17. ファミリー・サポート・センター | 18. 医師、看護師、助産師、栄養士など |
| 19. 教育センター | 20. 子育て支援相談ダイヤル |
| 21. 子ども家庭センター | 22. 障害児者支援センター(レビラ) |
| 23. スマイルサポーター | 24. ベビーシッター |
| 25. 自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる | 26. その他() |

※スマイルサポーターとは、大阪府が認定し、地域の子育て家庭、高齢者や障害者等の相談活動等子育て支援の充実や地域の関係機関との連携強化を図る相談員のことです。

妊娠・出産・子育てにまつわる市のサービスについてうかがいます。

問 24 妊娠・出産・子育てにまつわる市のサービスを知っていますか。

サービス名	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
A. 保健センターのマタニティ教室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
B. 妊婦健康診査費用の助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
C. 妊婦歯科健康診査費用の助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
D. 産婦健康診査(産後健康診査)費用の助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
E. 保健センターの保健師等による育児相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
F. 保健センターの保健師等による家庭訪問	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
G. 産後ケア事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
H. 子育て冊子 すくすく☆トライ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
I. 子育てアプリ すくすくトライ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
J. 保健センターの育児教室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
K. こんにちは赤ちゃん事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
L. ファミリーサポートセンター事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
M. 保育所・幼稚園の園庭(親子で集える場・屋外)の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
N. つどいの広場のような親子で集える場(屋内)の提供	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
O. 子育て支援センターまたは保育所での相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
P. 教育センター・教育相談室での相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
Q. 幼稚園での相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
R. 市で実施する子育てセミナー・講演会	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
S. 休日・夜間の子育て相談ダイヤル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
T. ショートステイ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
U. トワイライトステイ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
V. 子育て支援ガイドブック「花まるブック」、東大阪市子育てマップ、子育てサークル紹介などの子育て支援情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない
W. 障害児者支援センター(レピラ)での相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 3. わからない

書式変更: 文字の均等割り付け: 13 字

書式変更: 文字間隔広く 0.35 pt. 文字の均等割り付け: 13 字

新生児聴覚検査についてうかがいます。

問 25 お子さんが生まれた際に、新生児聴覚検査を受けましたか。

○は1つ

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. はい | ⇒ 問 27 へ |
| 2. いいえ | ⇒ 問 26 へ |
| 3. 新生児聴覚検査を知らない | ⇒ 問 27 へ |

問 25 で「2. いいえ」に○をつけた方にうかがいます。

問 26 新生児聴覚検査を受けなかった理由は何ですか。

○は1つ

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 検査が高額だった | 2. 出産した医療機関で紹介されなかった |
| 3. 出産した医療機関で検査を実施していなかった | 4. 必要ないと思った |
| 5. その他() | |

就労状況と職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 27 あなたの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

○は1つ

- | | |
|--------------------------------|------------|
| 1. 就労しており、産休中である | ⇒ 問 28 へ |
| 2. 就労しているが、育休中である | ⇒ 問 30 へ |
| 3. 就労しているが、出産を機に仕事を辞める予定または辞めた | ⇒ 問 30 へ |
| 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ 問 29 へ |
| 5. これまで就労したことがない | |

問 27 で、「1. 就労しており、産休中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 あなたは育児休業を取得する予定ですか。

○は1つ

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 育児休業を取得する予定である | } ⇒ 問 30 へ |
| 2. 育児休業を取得しない予定である | |

問 27 で「4. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 29 就労したいという希望はありますか。

○は1つ、口内に数字で記入

- | |
|--|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就労したい |
| 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい |
| ⇒希望する就労形態 |
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分 |

子どもや子育てについてうかがいます。

問 30 希望として、子どもが何人ほしいですか。

□内に数字で記入

 人

問 31 現在の家庭・教育環境等においても、もう一人以上子どもを生み育てたいと考えますか。

○は1つ

1. 生み育てたいと思う 2. 生み育てたいとは思わない

問 32 子育てについてのライフスタイルの希望

(1) お子さんについて、認定こども園（保育所と幼稚園が一体化した施設）や保育所、幼稚園等に何歳くらいから預けたいですか。

○は1つ

1. 産後すぐに認定こども園や保育所に預けたい
2. 1歳くらいから認定こども園や保育所に預けたい
3. 2歳くらいから認定こども園や保育所に預けたい
4. 3歳くらいから認定こども園や保育所、幼稚園に預けたい
5. 4歳くらいから認定こども園や保育所、幼稚園に預けたい
6. 認定こども園や保育所、幼稚園を利用する予定はない

(2) 母親の仕事と子育てに関する理想についてお答えください。

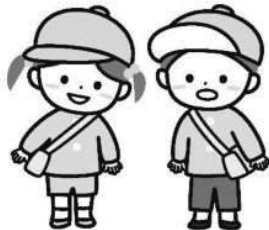
○は1つ

1. 仕事をせずに子育てに専念した方がよい
2. 子育てに専念するのに負担のない程度の仕事をした方がよい
3. 仕事と子育てを両立した方がよい

問 33 小学生になるまで主にどこに通わせたいと思いますか。

○は1つ

1. 認定こども園 2. 保育所
3. 幼稚園 4. その他()



必要な子育て支援サービス等についてうかがいます。

問 34 行政（東大阪市、府、国）に対して、どのような子育て支援策の充実を図ってほしいと期待しますか。

あてはまるものすべてに○

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる認定こども園・保育所・幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所、留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園の保育サービスを充実する
11. 専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPO や民営等による保育サービスの支援を行う
12. 安心して子どもが医療機関(小児医療など)を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 子育て世帯への経済的援助を拡充する(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等)
16. 公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
17. その他()
18. 特になし

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

これで調査は終わりです。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

5月13日(月)までに同封の返信用封筒に入れてご投函ください。

よろしくお願いいたします。

在宅子育て家庭の座談会（ワールドカフェ）の実施について（案）

概要

- 1、対象者：在宅で子育てされている方
- 2、募集人数：各回18人
- 3、内容：子ども・子育て支援事業計画の施策の一つとして掲げている「在宅の子育て支援の拡充」を推進していくため、在宅で子育てされている方の子育てについてのご意見を伺います。
- 4、議題
 - ・子どもを自分でみれない時の対応をどうしているか
 - ・どんな条件が整えば就労したいと思うか
 - ・どんな条件が整えばもう1人生みたいまたは生みたかったと考えるか

5、実施日時

日	8/19（月）	8/21（水）	8/22（木）	8/23（金）
場所	イコーラム 第1研修室	東体育館 第3研修室	夢広場 大会議室	本庁22F 会議室2

開催時間は全日程 10：00～11：30

第2期子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール

資料5
第33回子ども・子育て会議

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
子ども・子育て会議		<ul style="list-style-type: none"> 前年度事業評価 アンケート報告(前回比較) ワールドカフェ(案)など 		<ul style="list-style-type: none"> ニーズ量報告 確保方策報告 ワールドカフェ報告 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ量報告 確保方策報告 ワールドカフェ報告 		<ul style="list-style-type: none"> 計画素案(パブコメ) 		<ul style="list-style-type: none"> 計画案 	
子ども・子育て推進会議・ワーキンググループ	<ul style="list-style-type: none"> 前年度事業評価 アンケート報告(前回比較) ワールドカフェ(案)など 			<ul style="list-style-type: none"> ニーズ量報告 確保方策報告 ワールドカフェ報告 	<ul style="list-style-type: none"> 計画素案(パブコメ) 					
第2期事業計画策定業務(ニーズ調査等)		<ul style="list-style-type: none"> ニーズ量精査・確保方策の検討 								
計画書作成		<ul style="list-style-type: none"> ワールドカフェ実施 			<ul style="list-style-type: none"> 第2期計画素案作成 		<ul style="list-style-type: none"> パブコメ 	<ul style="list-style-type: none"> 第2期計画素案作成 		
その他									<ul style="list-style-type: none"> 幼児教育・保育の無償化 	

令和2年度保育施設入所選考基準(※令和2年4月1日選考に適用)

	選考指数	
	基礎指数	調整指数
居宅内外労働	主たる保育者が週5日以上、かつ40時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	82
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	72
	主たる保育者が週12時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	62
	主たる保育者が週12時間以上、内職をしている場合	52
	主たる保育者の雇用主が配偶者又は親族で、週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働いているが、それに見合う収入の証明がない場合	72
	主たる保育者の雇用主が配偶者又は親族で、週12時間以上、居宅内外で働いているが、それに見合う収入の証明がない場合	62
	主たる保育者が上記以外の就労等の場合	42
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、就学している場合	72
	主たる保育者が週12時間以上、就学している場合	62
	主たる保育者が上記以外の就学等の場合(就学予定含む)	42
就学	主たる保育者が長期入院している場合や、療たきり等で全面的に介助が必要である場合	91
	主たる保育者が長期疾病等で常時安静を要し、日中介助を必要とする場合	71
	主たる保育者が日中介助を必要としないが、自宅療養を指示されており保育が困難な場合	51
	主たる保育者が上記以外の疾病等で保育が困難な場合	31
	主たる保育者が重度の障害を有し、保育が常時困難な場合	91
	主たる保育者が中度の障害を有し、保育が常時困難な場合	71
	主たる保育者が上記以外の障害を有し、保育が常時困難な場合	51
	主たる保育者が同居の親族等を常時介護又は看護しており、対象となる者が重度の障害者(児)又は療たきり等で全面的に介助が必要な者である場合	83
	主たる保育者が日中介護又は看護しており、対象となる者が中度以上の障害者(児)、長期疾病等で長期入院中又は常時安静を要する状況で介助を必要とする場合	63
	主たる保育者が上記以外の介護・看護等で保育が困難な場合	43
妊娠・出産等	主たる保育者が出産予定日の前後2か月の期間である場合、又は主たる保育者が妊娠中であり、心身の状態から保育が困難と判断される場合	40
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	100
	その他の祖父母等と子どもの世帯	80
	主たる保育者が居宅を失い又は破綻し、その復旧にあたっていない場合	100
	関係機関及び施設の依頼等を要する場合	100
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働くことが確定している場合	60
	主たる保育者が週12時間以上、居宅内外で働くことが確定している場合	50
	主たる保育者が上記以外で、居宅内外で働くことが確定している場合	40
	ひとり親世帯で主たる保育者が求職活動をしている場合、又は生計中心者の失業等で主たる保育者が求職活動をしている場合	40
	主たる保育者が求職活動中の場合	20
就労希望	真大阪市外に居住している場合	10
	主たる保育者が求職活動をしていない場合又は上記以外の場合	0

資料6 第33回(当日配布資料)
子ども・子育て会議

調整指数	
保護者状況による加算	
3	主たる保育者が就労時間の延長を予定しており、延長後の就労時間が現在の基礎指数の区分より上位の区分に該当する場合
14	主たる保育者が東大阪市内認可保育施設において、保育士等として、就労中又は就労が確定している場合
世帯状況による加算	
10	生活保護受給世帯(保育施設入所により自立が期待できる場合)
12	ひとり親世帯(就労・就労確定)
2	ひとり親世帯(上記と就労希望を除く)
児童状況による加算	
20	関係機関からの入所依頼があるものや社会的養護が必要で里親委託が行われているもの等、特別な支援を要する児童
11	兄弟姉妹が別々の市内認可保育施設(2・3号)に入所しており、一方が入所することで2園分離が解消される施設を第1希望とする場合
7	2歳クラスまでの市内認可保育施設の卒園予定児童で、保育の継続を図る必要がある場合(提出先の兄弟姉妹が既に市内認可保育施設(2・3号)に入所している場合(2園分離加算点世帯除く))
5	児童が認可外保育施設(企業主導型保育を除く)、就労型一時預かり等を、主たる保育者の入所要件に見合う日数・時間利用をしている場合、又は市外認可保育施設に委託入所している場合

【特記事項】

- 家庭状況等、特別な事情がある場合は、選考において配慮することができる。
- 選考において、選考指数が同じ場合、基礎指数が高いもの、希望順位が高いもの、主たる保育者の週当たりの通算就労時間が長いものの順に優先するものとする。
- 主たる保育者が育児休業中の場合、就労証明書等において、入所後速やかに就労復帰することが確認できる場合、就労に準じて選考するものとする。
- 認定子ども園において、利用定員を満した状況で教育・保育の受け入れ枠の変更が必要な場合、教育利用児童の保育利用の希望について入所選考上一定配慮することができる。
- 家庭保育が可能な状況での認可外保育施設等の利用については、調整指数の加算対象としないものとする。
- 「重度の障害」とは、療育手帳のA、身体障害者手帳の1級及び2級、精神障害者保健福祉手帳の1級に該当する場合。
- 「中度の障害」とは、療育手帳のB1、身体障害者手帳の3級及び4級、精神障害者保健福祉手帳2級及び3級に該当する場合。
- 主たる保育者とは、父子家庭を除き原則母親とする。
- 保育士等とは、保育士、幼稚園教諭、子育て支援員、看護師・准看護師等の資格を有し、保育の業務を行うものとする。
- 天災・その他理由により保育施設が閉園する場合において、該当施設に在園する児童の他の保育施設での保育の継続希望について、入所選考上一定配慮することが出来る。
- 選考において、特記事項を含めてもなお同順位となる場合については、保護者及び児童の状況、家族構成等を考慮し、総合的に審査する。

令和2年度保育施設入所選考基準（※令和2年4月2日以降選考に適用）

選考指数		基礎指数	調整指数
居宅内外労働	主たる保育者が週5日以上、かつ40時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	82	
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	72	
	主たる保育者が週12時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合	62	
	主たる保育者が週12時間以上、内職をしている場合	52	
	主たる保育者の雇用主が配偶者又は親族で、週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働いているが、それに見合う収入の証明がない場合 主たる保育者の雇用主が配偶者又は親族で、週12時間以上、居宅内外で働いているが、それに見合う収入の証明がない場合	72 62	
就学	主たる保育者が上記以外の就労等の場合	42	
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、就学している場合	72	
疾病等	主たる保育者が週12時間以上、就学している場合	62	
	主たる保育者が上記以外の就学等の場合(就学予定含む)	42	
障害等	主たる保育者が長期入院している場合や、寝たきり等で全面的に介助が必要である場合	91	
	主たる保育者が長期入院して常時安静を要し、日中介護を必要とする場合	71	
介護・看護等	主たる保育者が日中介護を必要としないが、自宅療養を指示されており保育が困難な場合	51	
	主たる保育者が上記以外の疾病等で保育が困難な場合	31	
妊娠・出産等	主たる保育者が重度の障害を有し、保育が常時困難な場合	91	
	主たる保育者が中度の障害を有し、保育が常時困難な場合	71	
祖父母等と子どもの世帯	主たる保育者が上記以外の介護・看護等を有し、保育が常時困難な場合	51	
	主たる保育者が同居の親族等を常時介護又は看護しており、対象となる者が重度の障害者(児)又は寝たきり等で全面的に介助が必要となる者である場合	83	
災害等	主たる保育者が日中介護又は看護しており、対象となる者が中度以上の障害者(児)、長期疾病等で長期入院中又は常時安静を要する状況で介護を必要とする場合	63	
	主たる保育者が上記以外の介護・看護等で保育が困難な場合	43	
就労確定	主たる保育者が出産予定日の前後2か月の期間である場合、又は主たる保育者が妊娠中であり、心身の状態から保育が困難と判断される場合	40	
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働いており、それに見合う収入がある場合 その他の祖父母等と子どもの世帯	100 80	
就労希望	主たる保育者が居宅を失い又は破損し、その復旧にあたっては、特別な支援を要する場合	100	
	主たる保育者が週4日以上、かつ30時間以上、居宅内外で働くことが確定している場合	100	
その他	主たる保育者が週12時間以上、居宅内外で働くことが確定している場合	60	
	主たる保育者が上記以外で、居宅内外で働くことが確定している場合 ひとり親世帯で主たる保育者が求職活動をしている場合、又は生計中心者の失業等で主たる保育者が求職活動をしている場合 主たる保育者が求職活動中の場合 東大阪市内に居住している場合	50 40 40 20 10	
	主たる保育者が求職活動をしていない場合又は上記以外の場合	0	

調整指数	
保護者状況による加算	
3	主たる保育者が就労時間の延長を予定しており、延長後の就労時間が現在の基礎指数の区分より上位の区分に該当する場合
14	主たる保育者が東大阪市内認可保育施設において、保育士等として、就労中又は就労が確定している場合
10	生活保護受給世帯(保育施設入所により自立が期待できる場合)
12	ひとり親世帯(就労・就労確定)
2	ひとり親世帯(上記と就労希望を除く)
児童状況による加算	
20	関係機関からの入所依頼があるものや社会的養護が必要で里親委託が行われているもの等、特別な支援を要する児童
11	兄弟姉妹が別々の市内認可保育施設(2・3号)に入所しており、一方が入所することで2園分離が解消される施設を第1希望とする場合
7	2歳クラスまでの市内認可保育施設の卒園予定児童で、保育の継続を図る必要がある場合(提議先のある園の卒園児を除く)
5	児童の兄弟姉妹が既に市内認可保育施設(2・3号)に入所している場合(2園分離加算点世帯除く)
5	児童が市外認可保育施設に委託入所している場合
4	児童が認可外保育施設、企業主導型保育施設、就労型一時預かり等を、主たる保育者の入所要件に見合う日数・時間利用している場合

【特記事項】

- 家庭状況等、特別な事情がある場合は、選考において配慮することができる。
- 選考において、選考指数が同じ場合、基礎指数が高いもの、希望順位が高いもの、主たる保育者の週当たりの通算就労時間が長いものの順に優先するものとする。
- 主たる保育者が育児休業中の場合、就労証明書等において、入所後速やかに就労復帰することが確認できる場合、就労に準じて選考するものとする。
- 認定こども園において、利用定員を満了した状況で教育・保育の受け入れ枠の変更が必要な場合、教育利用児童の保育利用の希望について入所選考上一定配慮することができる。
- 家庭保育が可能な状況での認可外保育施設等の利用については、調整指数の加算対象としないものとする。
- 「重度の障害」とは、療育手帳のA、身体障害者手帳の1級及び2級、精神障害者保健福祉手帳の1級に該当する場合。
- 「中度の障害」とは、療育手帳のB1、身体障害者手帳の3級及び4級、精神障害者保健福祉手帳2級及び3級に該当する場合。
- 主たる保育者とは、父子家庭を除き原則母親とする。
- 保育士等とは、保育士、幼稚園教諭、子育て支援員、看護師、看護士、准看護師等の資格を有し、保育の業務を行うものとする。
- 天災・その他理由により保育施設が閉園する場合において、該当施設に在園する児童の他の保育施設での保育の継続希望について、入所選考上一定配慮することができる。
- 選考において、特記事項を含めてもお同順位となる場合については、保護者及び児童の状況、家族構成等を考慮し、総合的に審査する。